

みどりのかせ

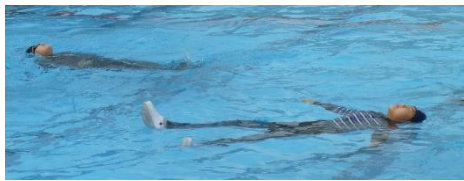
学校だより 令和3年7月15日号
草津市立笠縫小学校
Tel(077)562-0352
Fax(077)566-1195

校訓： 自育 (すすんで学ぶ力) ・ 和協 (仲よくつながる心) ・ 勤儉 (よく励む態度)

5・6年 着衣泳

7月1日(火)、5・6年生

は「着衣泳」をしました。地域の方でもある水上安全指導員



の森様に教えていただきました。着衣泳とは、「衣



服を着たまま上手に泳ぐこと」が目的ではありません

ん。当日は、2つのことを学びました。1つ目は、服を着たまま水に落ちてしまった時、

「あわてず、ういて待つ」ことです。水泳が得意な人も服を着たままだと思うように泳

げず、体力を消耗してしまいます。「水着より、服が水を吸って、浮きやすかったわ。」

と5年生は気持ちよさそうに背浮きをしていました。

2つ目は、水に落ちた人を見つけた時は、「声をかけ、浮くものを投げて、救助を呼ぶ」。

決して、自分の危険を顧みず、助けるために水の中に飛び込ま



ないようにしましょう。手近にある浮きそうなものとは？ランリ

ュックも意外と浮きました。バケツや水の入ったペットボトルなども。6年生は、「2 1

のペットボトル、1本あれば結構浮いていられる。」と言って、上手に浮いていました。

びわ湖の日

7月1日(木)は、「びわ湖の日」でした。

1980年7月1日、滋賀県は全国に先駆けて、「滋賀県琵琶

湖の富栄養化の防止に関する条例(琵琶湖条例)を施行し



ました。今年は、「びわ湖の日」と決定してから40周年を迎えます。琵琶湖のこれからを



考え、行動していくため、掃除の時間、学級代表が、運動場

の清掃・草取り活動

を行いました。



5・6年 お話の森 草津市お話研究会 読み聞かせ

7月7日(水)、草津市お話研究会の方々が、5・6年生にお

話を聞かせてくださいました。大きな紙芝居や、巻物、物語全部



を暗唱してくださるなど、
工夫を凝らした読み聞かせで
した。子どもたちは、楽しいお



話では笑い、戦争の悲惨さなどのお話については、真剣な表情で聞いていました。

ふるさと笠縫(笠縫・笠縫東学区)の記憶絵 カルタ贈呈式

昨年つくっていただいた「ふるさと笠縫記憶絵」から、より



子どもたちや地域の方々が親し
めるように、カルタを作ってく
ださいました。笠縫小学校にも



たくさん寄贈いただけるということで、7月9日(金)昼休
み、6年生代表6名が受け取りました。贈呈式には、笠縫

まちづくり協議会会長 竹村様、ふるさと笠縫の記憶絵実行委員会の伊吹様、小寺様、

山川様がご出席くださいました。6年生たちは、「笠縫の知らなかったことがわかった。」

「笠縫学区の良いところを引き継いでいきたい。」と話していました。

3年 アオバナ染めに挑戦!

7月13日(火)、3年生がアオバナ染めに



挑戦しました。アオバナの花が咲き始めてから、3年生は毎日アオバナ
を摘んできました。青花紙製造技術保存会の中川様、森重様、岡田様が
教えに来てくださいました。代表の児
童が、始めにアオバナの絞り方、そして
和紙に塗り付けて、中庭に干す体験をし



ました。完成の色になるまで染めるには、何回も塗らないといけないと感心していました。